

# 地域ぐるみの i (愛) が 「学ぶ」「つなぐ」「広げる」 子供たちの未来

## 岡山県赤磐市

活動名

山陽子ども i ランドによる活動

関係する学校

山陽西小学校

活動区分		※ H26 年度の実績 (補助の有無については H27 年度の状況)						
基本データ	活動区分	コーディネーター数	子供の平均参加人数	開始年度	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
	土曜日の教育活動	1人	20人	26年度	有	無	無	有
	学校支援地域本部	コーディネーター数	ボランティア登録数	開始年度	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
	放課後子供教室	コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
	コミュニティスクール	実施場所			開始年度	放課後児童クラブとの連携		
		指定日			委員数	児童生徒数	学級数	

活動の概要・経緯

赤磐市では次代を担う青少年が夢と希望を抱き、心身ともに健やかでたくましく成長することを願い、放課後子供教室事業を推進している。

山陽子ども i ランドは、住民との交流を通し、児童が健全に育つ居場所を模索する山陽西小学校と、利用者層を広げ、地域住民の憩いの場としての役割を持ちたい山陽公民館の双方の考えが一致し、平成25年から公民館を拠点とした放課後子供教室を開始した。

平成26年度からは、放課後子供教室から土曜日の教育支援事業へと展開し、地域住民の参画による子供の多様な体験学習の場として実施している。

同年に山陽西小学校に学校支援地域本部が立ち上がり、山陽子ども i ランドの地域ボランティアが公民館を拠点に土曜日の子供の体験活動と学習支援に携わり活動に広がりを見せている。

### 特徴

#### 【特徴的な活動内容】

- 山陽子ども i ランドでは、自然や人材などの地域資源を活用した体験型プログラムを通して子供にふるさとのすばらしさを伝えたいと考え、キャンプやしみ掘り、夏の昆虫観察や登山など自然と触れ合う体験や子供の創造性を豊かにするものづくり体験、座禅体験や公民館まつりへの参加、消防署・地元企業への社会見学など様々な活動に取り組んでいる。
- 岡山市から高校生がボランティアとして参加し、山陽子ども i ランドと連携して地域ボランティアのサポートを行っている。

#### 【実施に当たっての工夫】

- 毎年の開始式には、ボランティア説明会として、子供との接し方などボランティアの心得について学んでいる。毎回の活動では、下見・事前準備・打合せ・当日の活動・振り返り・次回への対応とPDCAサイクルを大切にしている。
- 各プログラムの終了後には便りを発行し、市ホームページ等に掲載して地域へ活動の周知と参画を促し、ネットワークの広がりを図っている。
- 土曜活動推進員はコーディネーター等研修会等に積極的に参加して、資質向上を図るとともに先進的なプログラムの事例等について、ボランティアと情報共有するなど効果的な活動になるよう意欲的に取り組んでいる。

### 事業を実施して

- 子供たちは多様な体験活動の中で、豊かな知識と経験を持つ大人やお兄さん、お姉さんのような存在の高校生ボランティアと交流することにより、他人を思いやる気持ちや感謝の気持ちを学び、精神的にも成長している。また、高校生ボランティアも、多くの人たちとの関わりの中で自己有用感を培い、あいさつや声かけなど積極的な行動ができるようになっている。毎回のプログラムに多くの地域ボランティアが参画し、子供との人間関係を形成する場であるだけでなく大人同士がコミュニケーションを深める場としての役割も担い始めている。

### その他

土曜日の教育活動：サッポロワイン岡山ワイナリーや大和ハウス工業（株）、赤磐市消防本部と連携し社会見学として子供の受入れを行っている。  
 学習支援地域本部：低・中・高学年の3クラスで放課後チャレンジ教室と夏休みチャレンジ教室、冬・春休みには公民館主催「子ども寺子屋in公民館」等の学習支援を行っている。



「夏の昆虫観察」昆虫や野鳥の草花の生態について説明をうける



「地震にそなえ、防災グッズをつくらう」高校生ボランティアとズボンリユクサック作り